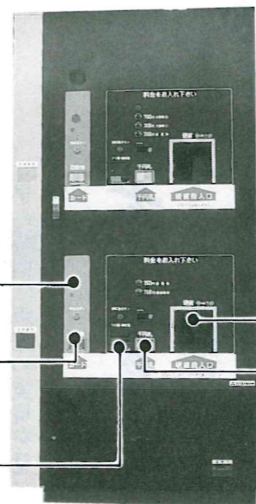
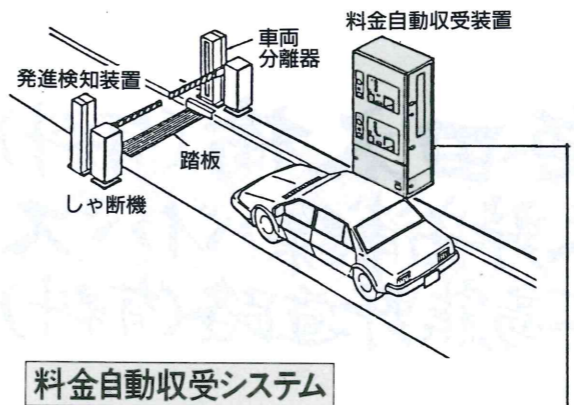


高熊野道路の利用は 簡単なカード式と投げ込み式

通行料金の支払いには、機械による自動方式となっています。利用者は、乗車したまま料金の支払いができるように運転席の高さに応じて上・下の二段式です。このため車がスムーズに流れ、皆さんが利用しやすいように考えられています。



普通車・大型車用

普通車・軽自動車用

硬貨投入口

10円・50円・100円・500円の硬貨が使用できます。

紙幣投入口

1,000円紙幣の使用ができます。

インターホン

通常の音声案内の他、押ボタン操作で料金事務所の係員との通話ができます。

回数券そう入口

プリパイド方式のカード式回数券の使用ができます。読み取り減数後回数券カードは挿入口に戻ります。

つり銭口・領収書発行口

つり銭は自動排出し、領収書はボタンを押す事により発行されます。

まちの声

「寄ってみたいそんな町に」



近藤克彦さん
(坊主山商店街)

道路が開通すると、お客さんは市内へ出やすくなります。けれど、自分たちの仕入には便利になり時間のロスがなくなりやすさね。積極的に考えれば、お客さんを外から呼べるということになります。雰囲気だけでも人は集まる。かつこいい、おしゃやかな街になれば人も集まり、それに加えて熊野には筆があります。これから、熊野を通る車は観光バスも含めて、だいぶ増えると思います。その人たちを、寄ってみたいなと思わせる、そんな町になればいいですね。トンネル開通は、ちよつとした革命になるかもしれないですね。

「毎日だちよつと」

高いかなあ…」

石津順子さん(石神)

主人は字品に通動しています。朝六時か遅くても七時には家を出ていました。今は、始業時間が遅くなったのと、天応を通って広島

「これから十年が勝負」



梶山孝之さん
(平谷)

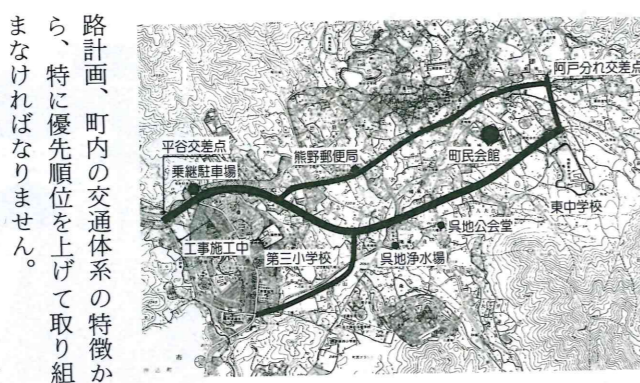
トンネルが開通することはいいことですね。反面、一番恐ろしいのは、熊野の人のリズムが壊れることです。広島への時間的距離が一気に縮む。企業もどんどん熊野をターゲットに、あらゆる方向へやってくるでしょう。何もしくなくても急激に変化していきます。急に変わる」ということは、一番恐ろしいことです。そこで、町がいかにこれからの町づくりを進めていくか、しっかりと調整していかなければいけないと思います。これは非常に難しいことですが、ぜひ、町に担ってほしい役目です。この十年間に何をやるか、勝負だと思っています。トンネル開通は、熊野の大きな転換のポイントになると

安全で快適な住みやすい街を 実現するために

海田湾岸を結ぶ 次代への架け橋

海田大橋は、総延長二・九キロメートル(うち橋梁部延長二・四キロメートル)の海上橋です。メイン部は大型船舶の航路となっているため、二百五十メートルの径間があります。これは鋼製箱桁橋としては日本最長の橋です。

町では全域が都市計画区域に指定されて以来、道路、公園、下水道などの都市施設や市街地の整備計画等、様々な構想を進めています。このうち道路は各種施設の中でも最も基本的なもので、住民の日常生活、経済活動に欠かすことのできないものであり、安全で快適な住みよい街を実現するためには、早急に整備を図る必要があります。



道路の将来構想としては、各種の調査結果から梯子状パターンが最も評価の高いものであることは既にお知らせしているところですが、この中でも下図の四路線については、周辺市町の開発動向や道路計画、町内の交通体系の特徴から、特に優先順位を上げて取り組まなければなりません。

当町では、市街地における骨格的機能を持つ道路は都市計画決定を行い、原則として都市計画事業によって実現したいと考えています。

このたび、検討結果を図面に示し、地元及び関係者の皆様に、都市計画決定させて頂くよう説明会を開催いたします。ご協力下さいますようお願い致します。



北川博子さん
(出来)

「朝の通勤ラッシュ」はなくなる

「さよならね」

と思っています。

朝の通勤ラッシュは、ものすごくいすから、その時間が短縮できるのはとてもうれしいし、待ち遠しいですね。普通なら一時間足らずで市内へ行けるのに、朝は二時間以上もかかります。それだけ朝早く出なければいけないので、家族の中に通勤や通学する者がいれば、その家の主婦も大変です。みんなが待ちに待った道路開通ではないでしょうか。でも実際にはまだピンとこなくて、どうなるのか開通してみないとわからない。そんな感じです。

「朝の通勤ラッシュ」

藤吉 健一さん(石神)

ラッシュにかからないように、朝六時ごろ家を出ています。道路が開通すると、もちろん通るつもりです。朝一時間ゆっくりにできれば、とても楽になりますからね。バスが通れば、もっと便利になりますね。



▲海田大橋

幹線道路網計画図(梯子状パターン)

